

桜美林学園

同窓会だより

2022.3.25 発行

205号

100th
ANNIVERSARY
J. F. OBERLIN 2021



コロナ禍の学園の様子	2
同窓会活動のお知らせ	6
同窓会 100周年記念事業	8
活躍するオベリンナー	11
清水安三先生随筆	14
ひろば／ご逝去された方々	15
INFORMATION／編集後記	16



新宿キャンパス
新宿区百人町に2019年4月開設

2022 総会 & 賀寿(傘寿・喜寿・古希・還暦)祝い礼拝開催のお知らせ

開催日程：6月11日(土) 町田キャンパス 荊冠堂チャペルにて ※詳細は7ページをご覧ください。

コロナ禍の 学園の様子

同窓会は学園への支援活動とともに、
同窓生に学園の近況をお知らせすることも
大切な役割としています。
コロナ禍の中で、中学校、高等学校、
幼稚園の取り組みについて取材しました。



中学校・高等学校

2021年11月26日(金) 中学校・高等学校を
訪ね、大越 孝校長にお聞きました。

(担当：広報委員 霧生 保・榎木隆子)

委員 例年、同窓会は文化祭に参加し、グッズの販売を行い、その売り上げを寄付させていたなど、学生、生徒との交わりの場を持ってきましたが、この2年間は参加できず残念です。授業や行事などの取り組みはいかがですか。

校長 2020年度は、まず密を避けることを大前提に、入学式、校外学習、体育祭、文化祭、修学旅行など、すべての学校行事を中止にしました。授業も、感染状況の一番大変な時期はオンラインで行い、その後は時差分散登校とし、中学生と高校3年生は8時30分、高校1・2年生は9時30分、スクールバスが密にならない対応を取り、対面授業を行いました。行事などの中止は生徒にとって、3年間しかない学校生活の1年間で学習の

みとしなければならず、可哀想なことになってしまいました。2021年度も時差分散登校は継続。4月の入学式も分散で行い、授業も5月の連休明けから対面式で行っています。

委員 オンラインでの授業や会議は大変だったかと思いますが。

校長 対面と違い、顔を見ていながらも意思疎通が取りにくいというストレスがあります。最初は大変苦労しましたが、教員は全員講習を受けたことにより、スムーズに行えるようになりました。対面授業になっても、まだ登校を躊躇う生徒もいましたが、リアルタイムで対面授業を配信したので、すべての生徒が受けることができました。また、オンライン授業に関心のある親御さんの参加も見られ、

感想を学校に伝えてくださるということもあり、緊張感を持つて対応ができたことは、よかったと思います。

体育祭は以前は中学・高校合同で実施していましたが、密を避けるため、5月に2日間を午前と午後に分け、中学生、高校1年、2年、3年生と半日ずつ実施しました。文化祭は9月に予定していましたが、11月上旬に変更し、人が集まるステージ系の出し物は、YouTube配信にし、展示物は生徒が見ることができ、校内展示で実施しました。

毎年入学と同時に4月に行っていた宿泊研修(桜美林での学びと友達づくり)は中止。11月に中学3年生は鎌倉日帰り遠足を実施。修学旅行も、中学生はオーストラリア、高校生は沖縄でしたが中止。

コロナ感染状況次第で2022年3月中旬に、高校生は沖縄、中学生も国内旅行を計画しています。

チャペルでの礼拝も以前は中学生は水曜日、高校生は学年別に火曜、木曜、金曜日でしたが、全てオンライン礼拝に。しかし11月中旬からは、中学は1年生はチャペル、2・3年生は教室でオンライン礼拝。高校は1学年約400名なので学年の半数がチャペルと教室のオンラインに。生徒は沈黙礼拝、讃美歌もパイプオルガンのみ、心で歌うことに。1年生は今回初めてチャペルに入室できたと思います。もちろん音楽の授業も聞くだけでなく、校歌も讃美歌も覚えにくいですが、本心に生徒は可哀想に思います。

昼食も本来なら友達同士楽しい時間のはずが、感染防止のため食堂もクローズしており、持参したお弁当を前を向いて黙食。今までにない経験を強いられるストレスは大変なことだと思います。

合唱コンクールは2021年は予約していた会場を使用して、音楽に合わせて手を叩いたり踊ったりといったパフォーマンスに変更して、1学年ですが開催できました。クラブ活動も時間制限をしながら、何とか継続しており、生徒たちにとってもよかったと思います。

中学生、高校生にとって、3年間の学校生活は大変なことですから、創意工夫をした対応と指導を心掛けました。とにかく、やる気を持続させることが大



切です。コロナ禍2年目になり、教師も学生も大分学習したので、工夫しながら少しずつではありますが日常に近い状態に近づけたかなと思っています。

委員 2017年にユネスコスクールにも加盟し、留学生も多いと聞いておりますが、この状況下で留学についてはいかがですか。

校長 この2年間、国際交流も止まってしまいました。通常は、提携校がオーストラリアに2校、中国に3校、韓国に2校あり交換留学をしていた他、カナダ、イギリス、ニュージーランドとの交流もありましたがストップしています。ただしカナダにだけは1年間の長期で8月から7人行っています。2022年1月からチーム留学（1学期10週間程度）に

9人が行く予定です。インドネシアからは男子生徒1人を受け入れています。先週韓国の姉妹校と初めてオンラインでの交流をしました。韓国語を学んでいる生徒もいるので、良い交流ができました。

高校3年は受験なので、1・2年次が留学のチャンスであるため、可哀想でなりません。

委員 大学受験についてはいかがですか。

校長 大きな影響はありませんでした。2021年3月卒業生は、国公立大学にも1クラス分（35人程度）は合格しています。また中国の北京外語大学付属中学・高校との交流が縁で、3年前から指定校推薦枠を2人提供いただいていて、2022年も2人が北京外語大学へ進学します。ここ2年ほど高校生の海外受験が増え、アメリカ、イギリス、アイルランドなどの大学に進学希望者が徐々に増加、大学受験の多様化が見られます。

委員 先日、幼稚園に伺った際に園長先生が、芝生の素晴らしいグラウンドや駐車場を使用させていただき、園児も父母も大変喜んでおられました。

校長 2021年10月に、学園の100周年記念として、中学・高校に素晴らしいグラウンドができました。コロナ禍のこの1年で一番大きな明るい出来事です。

委員 聖書とボランティアの授業からは、学生が来て、作業の手伝いをしてもらい助かっていると聞きましたが。

校長 福祉施設に訪問したり、毎年収穫

《校長のご挨拶》

同窓会の皆さまへ。桜美林中学・高等学校長の太越 孝です。桜美林大学に1972年に入職して満50年、学生時代から数えると56年、中・高校長として満9年、2022年3月退職の時を迎えます。本当に長い間、同窓会の皆さまのお世話になり、良い思い出と共に過ごした教員生活でした。

この間、同窓会の皆さまのご尽力により、全国に桜美林学園同窓会支部が設立され、オベリンナーのネットワークができ上がりました。同窓会を担ってくださるお一人お一人の桜美林学園に対する愛校心の賜物です。心より感謝申し上げます。今回、同窓会広報の皆さまのご尽力によりコロナ禍の桜美林中学・高等学校の現況をお知らせいただく機会を賜りありがとうございます。コロナ禍以前は、毎年9月の文化祭において、同窓会会長をはじめ役員の皆さまが桜美林グッズ販売ブースを開設し、その売上金を中高へご寄付いただいております。心よりお礼申し上げます。その他、個人の同窓会員諸氏からもご寄付いただいております。クラブ活動や学校教育に使わせていただいております。重ねてお礼申し上げます。同窓会の益々の発展を祈念します。



感謝祭には、中学校校舎近くの学園敷地内に借りた畑で収穫した野菜と1人1カップの米を持ち寄り、横浜の路上生活者への炊き出しに参加したりするなど、社会参加をしています。また、東日本大震災後は春休みを利用して東北での復興支援活動が続いています。高校生防災サミットに参加するなど継続した活動を行っています。コロナ感染については、一部家庭内感染はありましたが、学校、学級閉鎖をすることはありませんでした。全てにおいて密を避けることを中心に考え、少しずつではありますが、日常に近い学校生活を取り戻しつつあります。



委員 このコロナ禍の中で、3歳、4歳、5歳と小さいお子さまの指導（保育）をされる先生方は大変なご苦労をされたことと思います。特に注意したことなどをお聞かせください。

園長 新型コロナウイルスに関しては経験がないことですから、どのように対応すれば最善なのか、一つひとつを職員会議で話し合いながら進めてきました。

副園長 「三密」に関連したところでは、幼稚園では遊びを通じた総合的な指導を行っているのですが、遊具の共有や他の幼児との接触など密が生じやすい。そのような中で感染防止策を講じながら、この時期特有の育ちが守られるよう、色々と工夫・配慮しました。

委員 マスクはどうでしたか。



幼稚園

2021年11月16日(火) 桜美林幼稚園を訪問し、
コロナ禍の中での園児や教職員の様子を、
志村 望園長、富田恵美子副園長から
お聞きました。

副園長 マスクの常時着用についても、今までに経験のないことであつたため、子どもたちには丁寧に説明しました。顔に何かを付けることに過敏な園児もいましたが、ご家庭の協力もあり、徐々に付けられるようになりました。運動時や夏の暑い日には熱中症や身体に影響のないように外すなど、まだ自分で判断するのが難しい幼児期なので、教員間で一致させた対応をこまめに行いました。

委員 保護者からの問い合わせなどは何がありましたか。

副園長 先の見通しがつかず、不安も大きく、何事にも過敏になっていたと思います。幼稚園は子ども同士の触れ合いや体験を通して学ぶ場であること、また園の感染防止策などを丁寧に説明して理解

していただきました。むやみに怖がらず、園を信じて通わせてくださった。とても感謝です。

委員 「むやみに怖がらず」、とても大切なことだとは思いますが、理解を得ることは大変だったのではないかと思います。

副園長 できる限り丁寧な説明と対策を講じつつ、園と保護者との信頼関係の中でできたことだと思います。入園式、卒園式や運動会、発表会などの行事は保護者の方たちもご家族で参加を楽しみにしておられたと思いますが、三密を避けるため参加者数を制限し、ビデオ映像で見ていただくことにしました。保護者の皆さまは制限や不自由さを、快く受け入れてくださいました。

委員 コロナ禍の中で、気付いたこと、見えたことなどありますか。

副園長 行事などについては、長年の経験の積み重ねによつて行ってきましたが、改めて見直しをする時間が与えられ、子どもの成長に合わせて精査することができました。コロナ禍の中で「できない」ではなく、「どうしたらできるか」を教職員で話し合い、みんなで考える時間を今まで以上に持ちました。



園長 マスク着用に関しては、WHO（世界保健機関）の指針に基づき対応しました。文科省からは、幼稚園、保育園での預かり保育の継続実施が要請されました。緊急事態宣言下での臨時休園中も、預かり保育を実施するとともに、オンラインでできること、例えばリモミックなどの配信や家庭でできる教材の配布、定期的な担任が電話で家庭での様子を伺うなどしました。

委員 桜美林幼稚園ならではの取り組みや特徴についてお聞かせください。

園長 桜美林幼稚園の教育方針は学園の建学の精神に基づき、「子どもたちが多様性を認め合い受け入れ、互いに愛し合い自立と自律をし、平和を創り出す人となること」です。また、結果を重視するのではなくそこに至るまでの過程を大切にしています。子どもへの健やかな育ちに寄り添う教育・保育を実践しています。総合学園の中の幼稚園として、大学や中高と連携した取り組みをしています。例えば、教育実習生の受け入れはもちろんのこと、運動会では大学写真部の学生に配信用ビデオの撮影をいただいたり、高校の「聖書とポラン

ティア」を受講する生徒を受け入れ、絵を描いてもらったり花壇の手入れや窓拭きなどをさせていただきました。園児も学生も生徒も互いに学び成長する場というのは、総合学園ならではの強みだと考えています。また、オンラインでの実施に関しては、学園広報室の支援をいただきました。多くの協力を大学、中高、法人からいただき支えられています。

《園長の挨拶》

今回このような機会をいただきまして同窓会役員の皆さまに感謝申し上げます。桜美林幼稚園は、1968年に開園しました。以来50年以上にわたって、地域に根ざした教育、保育を続けてまいりました。卒園生は、最も小さなオペリンナーです。幼いけれども、学園歌は大学生や中高生に負けていません。最も無邪気で元気に歌います。本園の特色は、大きくは三つあります。一つ目はキリスト教主義に基づく教育・保育の実践です。二つ目は、モンテッソーリメソッドをはじめとした多様な教育機会、芸術など本物に触れる機会、英語を通して異文化に出会う機会、などの提供です。三つ目は総合学園ならではの豊かな教育資源の活用です。今、若者の自己肯定感の低さが社会的な課題となっています。根底には家庭教育から続く、幼児期の教育が重要と考えます。

初代園長清水安三先生は、幼児教育について次のように述べられています。

「本学園が、幼稚園のために努力奮闘しているわけは、幼児教育なるものが、非常に大切なものであるためである。少々声を強めて言うならば、幼児教育なるものは、初等・中等教育、さては、高等教育にもまして教育上、より大切なものであるかも知れない。おおよそ子どもたちは、1歳から10歳までは、11歳から20歳までよりも周囲の感化を受け易いのである。そうであるならば、幼稚園時代すなわち1歳から5歳までの幼児こそは、何れの年代の子どもよりも、より多く感化を受け易いわけである。そうと知れば、何人も何はさておいても、幼稚園時代の教育をば、大いに重んずることであろう。」

安三先生は、最も弱い者、幼い子どもたちに眼差しを向け、中国で慈善事業、教育事業を始めました。安三先生が実践してきた教育と思想を本園は引き継いでいます。

時代は変わっても、これからの世界をつくっていく子どもたちに、どのような教育をこの時期に受けさせるか、そのための幼稚園の選択はとても重要です。一方少子化の波を最初に受けるのは幼稚園です。園児募集は年々厳しさを増しています。しかし「詮方尽くれども希望を失わず」を携え、オペリンナーとして諦めない精神をもって臨んでいます。

園長 志村望



《園児募集ご紹介のお願い》

卒業生の皆さま、お近くにその年齢のお子さまがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介いただきたくお願いいたします。本園では、町田市、相模原市、多摩市、八王子市など、広域にわたって園児が登園してきます。多くの保護者に、桜美林の教育が支持されています。さらに、今後は預かり保育の充実などをはかり、共働き世帯の保護者にも安心して預けていただけるような体制を整備してまいります。また、ICTの活用や中国語などの導入も目指しています。

《ご寄付のお願い》

幼稚園の経営状況は非常に厳しく、上質の教育を提供するためにも、資金が必要です。経済状況厳しい折ですが、皆さまからのご寄付をぜひお願いいたします。学園では古本募金も募集しています。寄付先を「幼稚園」としていただければ幸いです。幼稚園は学園内で最も小さな枝ですが、皆さまのお支えをいただき、安三先生の想いを守りつつ、教育、福祉などの社会課題に対して貢献できる園でありたいと願っています。どうぞよろしくお願いいたします。

《モンテッソーリメソッド》

本園の特色であるこのメソッドは、松本良子初代教頭によって導入され、富田恵美子副園長の下で受け継がれています。取り組み内容について富田副園長に紹介していただきました。「モンテッソーリメソッドは、イタリア初の女医であり敬虔なクリスチャンであったマリア・モンテッソーリによって開発され発展してきた教育方法です。

もともとは障害児のための教育でしたが、後に正常発達の子どものにも素晴らしい効果が見られたことから、インクルーシブ教育として今では欧米をはじめ全世界に広まっており、多くの著名人が幼い頃受けた教育としても注目されています。このメソッドは、脳科学・心理学・生物学・人類学をもとに確立された科学的な教育法で、大人とは違った学び方をする0～6歳という時期に、感覚器官と第二の脳と言われる手を使った活動を通して知性が育つ道筋を援助していきます。桜美林幼稚園では専用の教室「お仕事のお家」でさまざまな教具を使って取り組んでいます。大人が生きるために「仕事」をするように、子どもが自らを成長させるためにする活動を「お仕事」と呼んでいます。自分でお仕事を選び、好きなだけ繰り返せる自由の中で、次第に心と体が一致して、意思決定力や集中力が育っていくアクティブラーニングとなっています。」



副園長
富田恵美子

同窓会活動のお知らせ

詳細は
ウェブサイトへ



NEWS

高校第71期卒業生成人式のご報告

2022年1月10日

2022年1月10日に、71期生の成人式を行いました。当日は天候にも恵まれ、華々しく成人の日を祝うことができました。荊冠堂チャペルで行われた成人祝福礼拝には、約140名の卒業生と在学中にお世話に

なった先生方にご参列いただきました。木村先生による説教は「翼をはって上れ」という題でした。「これからの人生、つらいことがあっても落胆したままではなく、翼をはって上がる、すなわち希望を失わずに前を向いて歩み続けよう。」というこれから私たちが社会に出ていく上で心の支えとなる

メッセージをいただきました。礼拝の後は、大越校長先生、学年主任の榎本先生から祝辞をいただき、高校時代の懐かしさを感じながら、成人した実感を噛みしめました。続いて友



達や先生方と話す時間を設け、大変楽しい時間を過ごすことができました。仲間との再会の興奮も冷めやらぬまま大盛況のうちに成人式は終わりました。新型コロナウイルスによる制限が多い時期でしたが、そのような時こそ、苦楽を共にした高校時代の友達や先生方とのつながりが大切だと実感しました。また、自分たちの周りにはたくさんの人がいて、応援

してくれていると感じることができました。人は、ひとりでは生きていけない。常に感謝を忘れず、自分の思いをしっかりと伝えるということを、これからも大切にしていきたい。そう思えた成人式でした。こうして成人式が開催できたのも、ご協力いただいた先生方、同窓会事務局の方々、そして私たちの両親のおかげで

す。最高の形で門出を祝えたことに、この場をお借りして感謝申し上げます。

成人式実行委員長 辻本駿斗



NEWS

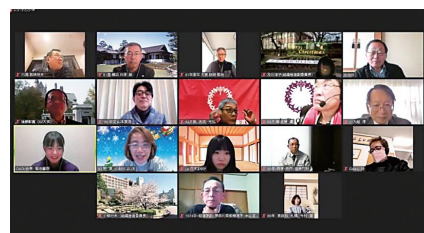
全国初！オンライン リ・ユニオン 北海道支部にて開催

2021年12月18日

2021年12月18日（土）、少し遅れて来た冬将軍により、道内の交通が乱れている状況を吹き飛ばすかの如く、全国初のオンラインによるリ・ユニオンが開催されました。学園からは、大越中学高等学校長、後藤法人本部長、山本同窓会会長他多くの方々にご参加いただき、学園の現状や100周年記念事業についてのお話を伺いました。そして記念事業や今後の学園について、離れた場所からでも応援や関わる事ができるということを再確認いたしました。また、「北海道支部の38年間の歩みDVD」を、北海道支部の諸先輩方のコメントを織り交ぜながら鑑賞し、現在に至るまでの歴史を学びました。

そして今リ・ユニオンの新たな取り組みとして、支部の発展のために担い手を育成しなくてはならないとの観点から、現役の学生と同窓会の座談会を開催いたしました。現O. A. C. U. 会長と、北海道出身で大学祭実行委員会に所属している2人の学生にご参加いただき、学生の現状や目標などを聞く良い機会となりました。北海道支部の佐野顧問がO. A. C. U. を立ち上げ、初代会長であったことから、初代会長と現会長とのコラボレーションも実現し有意義な時間となりました。今後の北海道支部の発展と継続を誓い報告といたします。

北海道支部幹事 進藤竹則／98大商卒



ZOOM北海道リ・ユニオンの様子



北海道支部幹事の様子(1期生の加藤先輩も…)

「2022総会」・「賀寿祝い礼拝」同日開催のご案内

開催日／6月11日(土) 町田キャンパス 荊冠堂チャペル

総会：10時より

賀寿祝い礼拝：はがき・同窓会ウェブサイトでご案内します

※今後コロナの感染状況により開催が中止となる場合もございます。

ご了承くださいますようお願いいたします。

中止の場合は同窓会ウェブサイトにてご案内いたします。

本年度は「総会」と「賀寿（傘寿・喜寿・古希・還暦）祝い礼拝」の開催を荊冠堂チャペルで予定しております。「賀寿祝い礼拝」は、本年度「賀寿」をお迎えになれる皆さま、ならびに開催が中止となりました2020年度・2021年度にお迎えになられた皆さまへもご案内申し上げます。対象者へは別途ご案内はがきをお送りいたしますので、ぜひお越しください。

NEWS

大学生への食糧支援募金に寄付いたしました

2022年1月11日～13日

コロナ禍の影響により経済的に困窮する学生の生活を支えるために、食料品・飲料などの無償配布支援を学園募金室と連携して行いました。今回の支援物資は、同窓会と教職員、校友会、桜美林に所縁のある企業からの支援によって集められたもので、2022年1月11日～13日に学生の皆さんへ届けられました。同窓会は配布のお手伝いもしました。



NEWS

桜空祭への活動支援金を寄付いたしました

2021年10月28日

同窓会は、桜美林中学校・高等学校生徒の活動支援として、11月4日(木)から6日(土)にかけて行われた桜空祭(中高文化祭)の支援金を寄付いたしました。例年同窓会では、桜美林グッズの販売を行い、その売り上げを寄付していましたが、2020年はコロナ禍のため桜空祭の

開催が中止され、昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止のために「在校生のみの文化祭」となり、同窓会は桜空祭への参加ができなくなったため、今回のようなかたちでの寄付となりました。支援金は、イルミネーションの制作に活用され、桜空祭の夕刻、校舎を美しく彩りました。



写真左・右上／桜空祭イルミネーションの様子。写真右下／山本同窓会会長(左)が中学校・高等学校を訪れ、大越校長(右)に目録を手渡し、感謝状をいただきました。

NEWS

関連書籍の紹介



ベースボール・マガジン社より、『再検証 夏の甲子園 激闘の記憶 1976年 桜美林高校 イエスイエス イエスと叫ぼうよ』菊地高弘 著／1,760円(税込)が2021年10月に発行されました。当時の桜美林学園の生徒・学生だった方には懐かしい内容となっています。甲子園初出場にして初優勝を飾った道のりを知る一冊です。ご興味のある方はお近くの書店まで。

同窓会100周年記念事業

100周年記念事業のプロジェクトの進捗をご報告いたします



〈桜の園日本一計画〉にご寄付いただきありがとうございます

多くの皆さまにご賛同をいただき感謝申し上げます。2022年1月末までにご寄付をいただきました方々を記載いたします。

復活の丘南斜面に新たな桜植樹の場所を確保いたしました。

今後について学園側と協議して進めており、進捗状況は同窓会ウェブサイトでご報告させていただきます。

重田一郎／79大商卒、
羽根田 実／79大英卒 …… 500,000円
川合貞義／94大院卒 …… 100,000円
大沢則夫／96大院卒 …… 50,000円
柳原敦夫／大学名誉教授 …… 50,000円
内山久子／80短英卒 …… 50,000円
蛭原 基／90高校卒 …… 50,000円
山本美浩／86大中卒 …… 50,000円
大畑洋子／73大英卒 …… 50,000円
匿名希望／82高校卒 …… 32,000円
岡島美枝子／69短家卒 …… 30,000円
藤崎堅信／元中高教諭 …… 30,000円
大久保公二／69大中卒 …… 20,000円
稲葉恵子／78短英卒 …… 20,000円
及川洋子／78大英卒 …… 15,000円
井上恵理子／11大LA卒 …… 10,770円
芳賀成人／84大商卒 …… 10,000円
田子麻衣子／94大中卒 …… 10,000円
小高由加里／97大英卒 …… 10,000円
長谷川なほみ／69大英卒 …… 10,000円
馬場博文／82大経卒 …… 10,000円
嶋村美月／17高校卒 …… 10,000円
秋元 裕／64高校卒 …… 10,000円
竹内 翼／06大BM卒 …… 10,000円
松岡良樹／20高校卒 …… 10,000円
斎藤敏行／08大院卒 …… 10,000円
井原 剛／81高校卒 …… 10,000円
澤江直子／61高校卒 …… 10,000円
横山天宗／95高校卒 …… 10,000円
宮澤益子／66短英卒 …… 10,000円
児島百合子／72短英卒 …… 10,000円
姫野真由美／08大国卒 …… 10,000円
三宅孝治／83高校卒 …… 10,000円
丸山しげ子／74短英卒 …… 10,000円

佐久間佳良／93大商卒 …… 10,000円
荒井恵美子／77大英卒 …… 10,000円
新納真司／82高校卒 …… 10,000円
高橋加代子／86高校卒 …… 10,000円
二川原妙子／65高校卒 …… 10,000円
植井佑樹／19大GC卒 …… 10,000円
今井五月他2名／69短家卒 …… 10,000円
辻岡 真／08高校卒 …… 10,000円
彦根八重子／49女学校卒 …… 10,000円
小見山裕美／11大BM卒、
小見山美里／12大BM卒 …… 10,000円
森 みず穂／09高校卒 …… 10,000円
豊田渉太／19大LA卒 …… 10,000円
小倉眞理子／69大英卒 …… 10,000円
落合恵理子他5名／83高校卒 …… 10,000円
五郡大輔／14高校卒、
五郡ちさと／20大LA卒 …… 10,000円
多米希代子／80短家卒 …… 10,000円
奥秋 博・幸子／72大英卒 …… 10,000円
椎野真紀他2名／86高校卒 …… 10,000円
塚田千景／81短英卒 …… 10,000円
木盛静子／62短家卒 …… 10,000円
1986年3月高校卒業バトン部有志一同
…… 10,000円
関塚絹代／73大英卒 …… 10,000円
木下浩司／89大英卒 …… 10,000円
榎木隆子／68短家卒 …… 10,000円
新森百合子／68短家卒 …… 10,000円
坂本 尋／85大商卒 …… 10,000円
池田洋子／71短英卒 …… 10,000円
岩井志ま子／63短家卒 …… 10,000円
山坂尚昭／76大経卒 …… 10,000円
谷津町子／73高校卒 …… 10,000円
藤本順子／78大英卒 …… 10,000円

上野吉子／78大英卒 …… 10,000円
植松智子／77大英卒 …… 10,000円
田邊佳織／77大英卒 …… 10,000円
吉田博子／62高校卒 …… 5,000円
猪爪信一／84大経卒 …… 5,000円
橋本貴義／91高校卒 …… 5,000円
川西美都喜／11高校卒 …… 5,000円
川西礼華／08高校卒 …… 5,000円
正田莉乃／09大国卒 …… 5,000円
釜下佳憲／01大国卒 …… 5,000円
高橋順子／02大中卒 …… 5,000円
池田順子／72短英卒 …… 5,000円
芝田晃子／81高校卒 …… 5,000円
森本麻未／95大国卒 …… 5,000円
林 裕子／78大英卒 …… 5,000円
中村恵美子／78大英卒 …… 5,000円
柳田ふゆ子／78大英卒 …… 5,000円
大村友貴美／14大LA卒 …… 5,000円
匿名希望／68短家卒 …… 2,000円
同窓会町田支部 …… 30,000円
同窓会相模原支部 …… 30,000円
同窓会千葉県支部 …… 30,000円
同窓会群馬支部 …… 30,000円
同窓会沖縄支部 …… 30,000円
同窓会山梨支部 …… 30,000円
同窓会北海道支部 …… 30,000円
同窓会広島支部 …… 30,000円
同窓会横浜支部 …… 30,000円
同窓会多摩・稲城支部 …… 30,000円
同窓会大阪支部 …… 30,000円
同窓会滋賀支部 …… 30,000円
同窓会兵庫支部 …… 30,000円
同窓会宮城支部 …… 30,000円

(2022年1月末日現在)

重田一郎／79大商卒 〈桜の園日本一計画〉に賛同いたします。3年前に天国に召された義弟羽根田 実もきっと喜んで参加すると思うので、どうぞよろしくお願い致します。

内山久子／80短英卒 「日本一桜が美しい学園」になりますように。“1”が並んだ11月1日、大安の日に願いを込めて振り込みました。楽しみにしております。

岡島美枝子／69短家卒 桜美林学園100周年おめでとうございます。懐かしく思い出されます。きれいな桜並木、楽しみにしております。

稲葉恵子／78短英卒 2021年2月、母が他界し、墓石に私の大好きな桜の花をデザインしました。そんな折〈桜の園日本一計画〉を知り、心が踊りました。私の中の桜のルーツは桜美林学園にあったと、改めて気付きました。このプロジェクトの成功を祈りつつ、日本一の桜の園を楽しみに待っています。

長谷川なほみ／69大英卒 お知らせありがとうございます。学園の益々の発展をお祈りしています。

嶋村美月／17高校卒 桜の木が植樹されたら見に行こうと思います。楽しみです。

竹内 翼／06大BM卒 桜美林が日本一の桜の学園になることを楽しみにしております!!

横山天宗／95高校卒 「桜美林学園100周年」おめでとうございます。高校時代は本当にお世話になりました。ありがとうございます。益々のご発展をお祈り申し上げます。

宮澤益子／66短英卒 素晴らしい企画に心躍ります。昔の学園の様に、校歌のように、桜の園になって益々若人に愛される学舎となりますことを願います。

丸山しげ子／74短英卒 学校名に相応しいとても良い計画だと思います。是非目標を達成して欲しいと思います。

森 みず穂／09高校卒 桜が満開の桜美林、楽しみにしております。

新納真司／82高校卒 〈桜の園日本一計画〉に賛同します。入学した学生たちが、桜の花道をくぐっていく姿が見えるようです。

二川原妙子／65高校卒 今から58年前のなつかしい思い出です。3年間とてもたのしい高校生活でした。八重桜の美しいころの「さくら祭」も…。また再びたくさんのさくらの咲く学園が楽しみです。

植井佑樹／19大GC卒 2020年に開催されるはずだった卒業式が中止になったので、コロナ収束後母校の桜の園を訪れてみたいと思います。

今井五月／69短家卒 50年前の卒業生、現在はなくなった家政科のCクラス。とてもどかな学生生活。懐かしい昔々のお話になってしまいました。すばらしい桜の園、是非見たいと思います。仲よし3人組で行くつもりです。楽しみです。

小見山順子(卒業生父兄) 娘たちの卒業以来、美しい桜を見る機会がなくなりましたが、〈桜の園日本一計画〉ステキなことだと申し込みさせていただきました。また桜を見に行くという目標ができました。ありがとうございます。

落合恵理子／83高校卒 仲よし女子グループ。卒業してからもずっとつかず離れずで付き合ってきました。5年前に仲間の一人が急に亡くなり、まだその現実がつかめない中、何か記念を…との思いで応募させていただきました。

五郡ちさと／20大LA卒 コロナで桜のきれいな季節に学校へ行くことができませんでしたが、後輩たちにも名前の通りの美しい大学(学校)を楽しんで通ってほしいです。

多米希代子／80短家卒 2021年学園創立100周年を迎えたおめでたい年に〈桜の園日本一計画〉に参加できることを心より感謝いたします。学園の益々の発展を祈念しつつ、私もオペリンナーとしてより一層「輝いて」まいります。

塚田千景／81短英卒 桜美林学園らしいとても素敵で有意義なプロジェクトに心から嬉しく思っています。次の100年に向けて日本一の桜の園になりますようお祈り申し上げます。

椎野真紀／86高校卒 高校を卒業してから、桜の季節になるとよく桜美林の並木を見に行きました。ここ数年はなかなか行けませんが、〈桜の園日本一計画〉でたくさんの桜がまた見られることを楽しみにしております。

関塚絹代／73大英卒 〈桜の園日本一計画〉を心より応援しております。今年70才になりました。桜の花が咲くころに大学時代のクラスメイトと学校で会う予定です。

藤本順子／78大英卒 〈桜の園日本一計画〉に賛同いたします。桜の木を一本でも多く植えて、学生や桜美林を訪れる人が心とみすように…。学園の益々のご発展をお祈り申し上げます。

吉田博子／62高校卒 美しい桜の園にしてください。

猪爪信一／84大経卒 若い時はあまり気にしなかったのですが、最近母校のことを気にするようになりました。私も来年で60才になります。そういう歳だということですね。

橋本貴義／91高校卒 桜美林を卒業してはや30年。春になると復活の丘に連なる桜の園の情景が非常に懐かし、胸が熱くなります。〈桜の園日本一計画〉に心から賛同させていただきます。次の100年に向けて美しい学園として発展されることをお祈りいたします。

池田順子／72短英卒 “日本一桜が美しい学園”なんて素敵な計画でしょう。桜美林の桜の景色、大好きでした。ちょっぴりですがお手伝いしたいです。

芝田晃子／81高校卒 桜の植樹に大きな未来を感じひとりでワクワクしてしまい参加させていただきました。染井吉野だけでなくさまざまな桜とのこと。“桜美林”の実現ですね。高校在学中、折にふれて先生方の奉仕の精神、日常のこととして自然でした。あのようになりたいです。

匿名希望 ほんの少しきりしか協力できず申し訳ございません。〈桜の園日本一計画〉に使っていただければ幸いです。

✳️〈桜の園日本一計画〉寄付金 募集要項 ✳️

- 基金目標額 1,000 万円。桜植樹および維持協力金として支出予定です。
- 一口 5,000 円(口数は無制限です。複数人で一口でも大歓迎です)
- ※ 桜美林学園同窓会は任意団体につき寄付金は税額控除等の対象にはなりません。
- ※ 二口以上ご寄付いただいた方(団体)のお名前を記載した銘板の設置を検討しています。(設置方法、場所は決定次第、同窓会ウェブサイトに掲載いたします)
- 趣旨にご賛同いただいた方は、右記口座へお振込みの上、QRコードから参加申込フォームへアクセスし、必要事項のご入力をお願いいたします。

【振込先】

ゆうちょ銀行 〇〇八(ゼロゼロハチ)支店
普通口座：9010259
口座名義：桜美林学園同窓会
(オビリンガクエンドウソウカイ)

【参加申込フォーム】

必要事項の入力はこちらから ➡



同窓会100周年記念事業



〈記念誌プロジェクト〉

桜美林学園創立100周年を記念して、同窓会設立65周年記念誌を現在制作しております。崇貞学園の歴史から始まり桜美林学園創立、桜まつり、桜美林東京クラブ、霞が関ビル総会&誕生会、郁子先生レリーフ除幕式、安三先生銅像建立や傘寿・喜寿・古希・還暦祝い礼拝など、学園と同窓会の歴史が分かる写真で綴られた記念誌となっています。また、巻末資料には、安三語録、全国支部一覧、学園建造物の由来など見所が満載です。多くの同窓生のご協力のもと本年4月に発行予定です。ご期待ください！



〈石ころ庵改修・復活の丘プロジェクト〉

このプロジェクトは、老朽化が著しく進んでいる石ころ庵、そして桜美林教会と周辺の桜美林の歴史が刻まれた建造物の改修を行い、復活の丘の聖地化を目指すものです。コロナの状況が落ち着き次第、学園関係各所と協議を再開したいと考えております。進捗状況は、同窓会ウェブサイトにてお伝えさせていただきます。

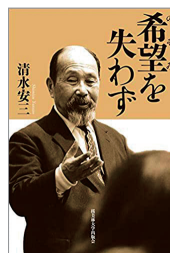


〈中国・北京 陳経綸中学訪問ツアー〉

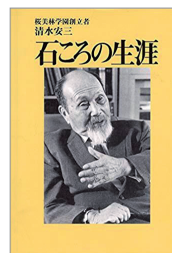
桜美林学園のルーツである北京陳経綸中学(元崇貞学園)を訪問する100周年記念ツアーを航空会社と企画検討中です。コロナの状況によりますが、ツアー詳細は決定次第同窓会ウェブサイトにてお知らせいたします。

〈清水安三先生関連書籍感想文コンクール〉

桜美林学園創立100周年にあたり、創立者清水安三先生、美穂先生、郁子先生の業績を偲び、キリスト教主義および国際主義に基づく人道主義の精神を広く周知するため開催いたします。対象書籍は「希望を失わず」「石ころの生涯」「朝陽門外」を予定しております。今春より学園設置校生徒および学生を一次募集、その後卒業生・一般を二次募集いたします。応募期間、方法、表彰内容など、詳しくは同窓会ウェブサイトにてお知らせいたします。



「希望を失わず」
清水安三 著／論創社



「石ころの生涯」
清水安三 著



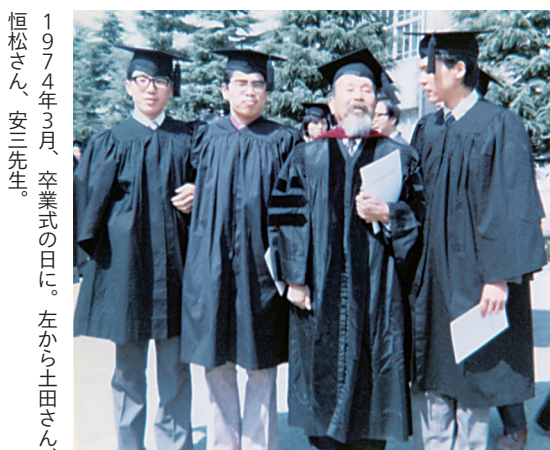
「朝陽門外」
清水安三 著／論創社

桜 美林学園創立100周年、同窓会設立65周年、お祝い申し上げます。1973年度文学部英語英米文学科卒業、在英の恒松郁生です。大学を卒業したのは48年前。卒業してすぐに渡英し、ロンドンで暮らしています。同窓生とも全く交流もなく記憶も曖昧。よって、徒然なるままに。

郷里、鹿児島県の県立高校に通っていた頃から英語や古文、漢文が好き。特に英語は教会の手伝いをしながら、宣教師に教えてもらい高1で英検2級に合格した。田舎の高校だったので、当時は大学に進学する同級生はほんの一握り。自宅が貧乏だったので、高校は奨学金を得て進学。大学進学も希望していたが、経済的な都合で諦めざるを得ないかと迷っていた。

た。そのとき、朝夕の新聞配達や集金をやりながら、桜美林で英語を学んでいる先輩を進路指導の先生から紹介された。迷いなく、先輩と同じ道を選択。森野、木曾、常盤の販売店で勤務しながら、森野にあった専門学校で英検受験対策などを教えた。

大学ではおとなしく引つ込み思案で、目立たない性格。朝夕の新聞配達の仕事があったので友達も少なく、思い出す同級生は土田君（山形県出身）、洲上君（板橋区出身）、福元さん（鹿児島県出身）、そして優秀な女性の平岡さん（栃木県出身）、海老名さん（北海道出身）ぐらい。海老名さんは私が日経新聞「文化欄」に、エドワード時代に英国で活躍した青森出身の水彩画家について寄稿したら、それ



1974年3月、卒業式の日に。左から土田さん、恒松さん、安三先生。

の他、山本文之助先生のご自宅にはトーマス・ハーディー・カンツリーを訪ね、訪日のおりに資料持参でお伺いした。東洋士先生（前学長）にはロンドン出

活躍する オベリンナー

オベリンナーの皆さんの活動をご紹介します



桜美林と私

安三先生の教えで設立した
「ロンドン漱石記念館」



ロンドン漱石記念館館長
つねまつい お
恒松郁生さん（73大英卒）

●恒松さんのご経歴 ロンドン漱石記念館館長、崇城大学名誉教授。1973年度大学卒業、ホテル研修生として同年渡英。働きながらロンドン大学の聴講生となり英文学を学ぶ。1984年に私財を投じてロンドン漱石記念館設立。2004年漱石ゆかりの地・熊本にある崇城大学（旧熊本工業大学）の講師、その後教授、図書館長、副学長、草枕交流館館長（玉名市）、熊本市国際交流振興事業団理事などを経て現職。

Twitter : @sammysoseki

Facebook : @sosekimuseum

（編集担当：副会長 藤本順子）

教員生活から オルガンマイスターへ

桜美林の2台の パイプオルガンの父



パイプオルガン制作者

なかざと たけし

中里 威さん(66高校卒)

●中里さんのご経歴 1966年度桜美林高校卒業。玉川大学卒業後、玉川学園中学部で数学教師として勤務。1975年渡独。1981年マイスター取得。1982年帰国。1985年松崎譲二氏と東京都町田市にパイプオルガン制作会社〈マナ・オルゲルバウ〉設立。水戸芸術館や数々の教会、学校、個人宅などのパイプオルガン制作を手掛けている。http://www.manaorg.co.jp/

(編集担当: 広報委員 田邊佳織、植松智子)

桜 美林高校の卒業生で、パイプオルガン制作をされている中里威さんにインタビューさせていただきました。

1988年、旧チャペルに中里さんの工房〈マナ・オルゲルバウ〉制作によるパイプオルガンが設置されることになり、『復活の丘』に当時中学・高校の音楽教師だった桜井萌先生のインタビューが特集記事として掲載されました。それから30年以上経った2022年、東京ひなたやまキャンパスの音楽ホールに、再び中里さんのパイプオルガンが設置されることになったことから、工房にお邪魔してお話を伺いました。

大学の設立こそは少き日に
新島襄に亨けし夢かも

張のときにも会った。20数年前に訪日し桜美林を訪ね夕食を共にしながら学生時代の話に花を咲かせたことも、今となれば懐かしい思い出だ。東洋士先生の突然のご逝去には驚いた。ご冥福をお祈りいたします。大学在学中は決して勤勉な学生ではなかったが、著作のある著名で熱心な先生に恵まれた。3年生になると、イギリスの空気を吸い、光を自分の肌で感じた、授業で学んだ作品が描かれた場所を自分の目で見るため英国留学を密かに決めていた。

ある日、英字新聞の広告「ロンドンでのホテル研修」が目に残った。労働許可証を取得し、雇い主が希望すれば勤務1年後の延長も可能とのこと。ホテル勤務はシフト制だったので、深夜の勤務を希望し昼間は聴講生としてロンドン大学で、英文学、歴史、美術史などの講義を受けた。講義のない日には、夏目漱石をはじめ、明治から大正期に英国に学んだ日本人留学生の足跡を調査して回った。集まった「夏目漱石」や「日英交流史」の資料を見に、日本から大学の先生が訪ねて来られるようになった。そのときに安三先生の言葉を拝借した、「ロンドン漱石記念館の設立こそは少き日に清水安

三に亨けし夢かも」が浮かんだ。そして渡英して10年後の1984年、漱石最後の下宿の真向かいに私財を投じて海外初の日本文学館「ロンドン漱石記念館」を開館した。

オープニングには海部俊樹氏、小渕恵三氏(共に後の首相)が、その後はオックスフォード留学中の浩宮殿下(当時)や司馬遼太郎氏、遠藤周作氏、宮崎駿氏などもお見えになった。ロンドン漱石記念館の設立は「学而事人」(学んだことを通して、人に事える人となる)を実践された安三先生の教えの結実である。「安三先生、先生の時かれた種は遙かロンドンでも、小さな花を咲かせていますよ」と。



恒松さんの著作の数々。欧米で出版された漱石作品の英訳や、新聞・雑誌に連載など執筆中。

——パイプオルガンのマイスターになった経緯は？

私は玉川学園の中学部で数学を教えていたのですが、玉川の教育はユニークで、子どもたちに何かを教えたいとなったらずまず教師が学ばなくては行けない。そこでピアノづくりを教えることになって、制作会社へ1カ月研修に行き楽器づくりの面白さに目覚めました。その前年に、版画家だった兄（故中里^{なかつち}齊氏）が町田しか知らない私の見聞を広げるために誘ってくれたヨーロッパ旅行でパイプオルガンの素晴らしさを知りました。教師からオルガンビルダーへの転身を決め、本場ドイツに行つてマイスターの資格を取得しました。日本でパイプオルガンに携わっている人は20人ほどで、マイスターを取得した人は7人。私の息子やお嫁さんもマイスターを持っています。会社組織で制作しているのは3社と少数です。

——会社名（マナ・オルゲルバウ）とは？

共同経営している松崎のマと中里のナで「マナ」。「オルゲルバウ」はドイツ語でオルガン建築という意味です。松崎は偶然同じ1982年にドイツから帰国していて、上野の旧東京音楽学校奏楽堂の修復作業を頼まれたのをきっかけに、2人でパイプオルガン制作会社を設立することになったのが1985年です。

——会社を設立して今日までにどれくらいオルガンを制作されたのですか？

北海道から長崎まで修復も入れて約70ほど。旧チャペルや全国の教会はもとより学校、病院、個人宅とさまざまです。

——日本全国という感じですが、どのくらいの期間で制作されるのですか？

最小のもので2〜3カ月、今まで制作した中で一番大きいものは丸2年かかりました。同時に2つは制作できないので、注文をいただいた順に制作します。

——現在、東京ひなたやまキャンパスのパイプオルガンを制作されていますが、どうやって現地まで運ぶのですか？

一度組み立てて、解体し、部品ごとに4トントラックで運んで、また組み立てます。その後整音をします。このオルガンはものすごく大きいので、下の3分の2しか工房で組み立てられないんです。天井を突き破ってしまうので。運搬後の組み立てと整音にそれぞれ1カ月と考えています。

パイプオルガンはパイプの本数よりも、何種類の音が出るかということが重要です。設計、制作、組み立ては私が、整音は松崎が担当という二人三脚でやっています。ピアノの調律は長くても半日で終わりますが、この大きさのパイプオルガンだと2日から3日はかかります。また、パイプオルガンに調律師はおらず制作者が調律（整音）を毎年行います。パイプオルガンは高価ですが寿命から考えれば安いとも言えます。旧チャペルのオルガンは、当時高校の校長だった川上ヨシ生が「私の退職金で」と制作を依頼され、1500万円くらいでした。今同じものを制作すると3000万円くらいでしょう。このオルガンは現在、太平館レクチャーホールの舞台横に移動しています。川上先生は僕の高校時代の世界史の先生で、テストを返されるとき、名字にさん付けや君付けで呼ばれるのですが、私は「たけし君」でした。

——中里家について教えてください。

父は国鉄勤め、母は高等女学校（府立第四高女）を卒業後、桜美林短大の聴講生でした。子どもには好きなことをさせる方針で、兄は絵、姉は歌の道に。同窓会事務局にある郁子先生の絵や荊冠のデザインは兄が描いたものです。兄は一時期桜美林で美術教師をしていて、私が中学1年時の美術の担当でした。私は美術嫌いだね。まさか私を指さないだろうと思つたら、指されて。（兄齊氏が同窓会で講演されたときの会誌をお見せするとマスクを取って）似てるでしょ。12も違うのに。こちらはやはり兄の描いた「桜美林物語」の表紙ですね。私は兄の絵を見ても全然分らないのだけど、展覧会で兄が説明してくれると、「そうなんだ、そうなんだ」と思いましたね。

姉は声楽家でソプラノ歌手でした。今はニューヨーク在住ですが、安三先生がご存命のときは、桜美林でイベントがあると呼ばれて歌っていましたね。そして私の子どもも孫も桜美林生です。

——リ・ユニオンなど何度もご参加いただいていますが、同期会については？

そうですね。同期会はO君がよく働きかけてくれてやっています。O君のお兄さんは私の姉と同期なんです。自分が中学・高校のときは小さな学校でしたから、同期のつながりが大きかったですね。

——中里さん貴重なお時間をありがとうございます。

ありがとうございました。



制作中の東京ひなたやまキャンパスに設置予定のパイプオルガン。（マナ・オルゲルバウ）の工房にて。

清水安三先生随筆

「基督教世界」

大正13年（1924年）12月18日

原文、難しい本漢字は略漢字に、旧仮名使いは新仮名使いに改めました。又、支那は中国に、一箇所だけ品に改め、盲を盲目に改めました。難しい漢字には振り仮名を振り、随時句読点を付けました。小林 茂／51高校卒

布哇の問題（其の二）
洋装せる仏教

「あの婦人なかなか洋服が似合ってるわね。体にしっくり合ってるじゃない？美しい方ね。」等と評判しながら向うからやって来る日本婦人と出逢った。

「でも何となく、一寸風変りの所があるのね。そうね何だかばたばたしてるわね」

道理でその婦人は足袋に雪駄を穿って居る。地下室の窓から覗いてる男がその婦人の和装であることを看破した筈である。私は地下室の窓を布哇見物の窓と爲す。

地下室の窓より眺めれば布哇の道行く人間の悉くから日本人を見分けつけ得よう。

「そらあの足の短いのが来た。日本人だ！ それちよこちよこ内輪に行く、

日本女だ、そらまたゴム草履が行く、日本人だ」

本当に地下室からでも覗かねば日本人を探し出すことが能きまい。ある盲目の男を伴うてホノルルの本願寺へお参りをした。そうして説教を聞いて帰った。盲目の男は教会へ行つたとばかり思っていた。

「教会でないのだよ。お寺へ行つて来たのですよ。抹香嗅かつたでしょうが」「実は風邪を少々引いていたので鼻が薩張用を足さなかつた」

実際鼻がつまつて居らんでもあれならば盲目にはお寺である事がわかるまい。白人の僧侶が英語で以て説教を爲す。椅子に掛ける仕掛けになっている。献金を集める。讃美歌と楽器に合せて歌う。コワイアがある。

本願寺はY M B Aという会館を建て

ている。BとCの相違だけで基督教をつくりである。そこへ白人の僧侶を頼んでいる所が振つて居る。昔中国へ来た景教ネストリアンの僧侶は唐の文明に齒も立ち得なかつたと見え仏僧と同じ袈裟を穿ち、お寺に起臥し、仏僧の手をかりてバイブルを翻訳し、而うして景教を伝えた。唐の太宗の世には長安だけで四千の景僧が居つて、至る所に景寺が建立された。而も猶資治通鑑に依れば、天下の景寺が合しても鄙避の仏寺にも及ばなかつたそうである。

これ程にまで努力したる景教が千年の後に今何処にあるか。道教はある。

孔教も存する。ひとり景教のみは中国から品切れて居る。景教が存在せぬに至るまでには外にも原因があるけれども、第一にその妥協から苟合、自らの特色を棄て、やたらに唐化した爲めである。布哇の仏教を思う時に景僧達を思い出づる。宗教が自国より文化の国に渡る爲めには、恚うまで変態せらるゝものであるかと。

パー牧師の着眼

洋装せる仏寺を有するホノルルにまた、仏寺からサゼッションを受けた教会がある。布哇にはパーという牧師がいて、年から年中、白い洋服を着て居ることの爲めに誰知らぬものがない。今度シカゴに榮転したのである将来を嘱目せられ居る。

何ぜ白い洋服を着るか問うて見ぬが、邪推して見ると、日本の神主でも仏僧でも白いきものを纏うて居る。仏僧は白い着物の上に黒いころもを着る。その如くにパーも日曜日には白い服の上から黒いガウンを着るのである。これは本人すらも氣着かないで着ているらしいが甚だよく氣がきいている。私は彼の白装束に氣着いて氣を廻していたのである。そう何も氣づくと言わんでもよいのであるが、原田博士の説によると

「パー博士は日本遊歴から帰つて、日本のお寺の静かな、神々しい所に建つてあることに氣が着いて帰ると直に、町角にあつた古い教会を棄て、ガーデンの中に教会を設けたのである」ということである。パー博士もそのことを何かの教会雑誌で告白していた。

私は道理で、白装束だと手を打ったら皆の者が嗤つた。兎に角も基督教は仏教化し、仏教は基督教化する。そこで内ヶ崎作三郎氏の東西文明の融和が自然に布哇で行われて行きよる。布哇の日本人の米化を唱導すると同時に、米国人がもっと東洋文化に敬意を表することが彼達の爲めにとくである。私は米国に来て己に二ヶ月、西洋人はもっともっと東洋人に聞く必要があるように色々の方面に考え居る。

（第二信）

皆さまからのお便り ひろば

いただいたお便りを原文のまま掲載しております

小池純子／67高校卒 (東京都)

同窓会だよりいつもありがとうございます。同級生がだんだん減っていく中、数名の同級生はコロナに負けず元気に集まりを続けています。よろしくお願いします。

菊池啓子／68短家卒 (岩手県)

100周年おめでとうございます。

上野春見／67短英卒 (埼玉県)

雪の新潟から引越しました。新しい終の住処が「乳と蜜の流れる地」になるよう努力したいと思います。小池理事長就任おめでとうございます。学生時代の氏は(自称ではなく)新進気鋭の研究者を感じさせる雰囲気を持っていたと思います。菅原俊也先生の門下生でお二人とも「まじめ」が歩いているようなお姿が、目にうかびます。

大西 博／69高校卒 (神奈川県)

中・高の6年間の学生生活は楽しかったです。特に中学はA・Bの2クラスで「桜まつり」の時期の4月の思い出が、昨日のことにように思い出されます。

西沢 貴／73大中卒 (奈良県)

理事長の佐藤東洋士さんが亡くなられて、さみしく思っております。在学中、小金井に住んでおりましたので、佐藤さんの車に乗せていただいて、大学に登校しておりました。なつかしい思い出です。

塚田みちえ／82高校卒 (東京都)

いつも有難うございます。

金平伸一／87高校卒 (東京都)

3年間名古屋へ転勤で行っておりました。東京に戻ってきました。仕事もコンプライアンス(法令遵守)担当と今迄と異なった業務になりました。いつも楽しみに卒業生の活躍を読んでおります。

牧野 牧／63短英卒 (東京都)

同窓会誌を毎回、楽しく拝読致しております。卒業生の方々が多方面で活躍なさっているのを嬉しく誇りに思います。60年前には考えられなかったことです。安三先生、郁子先生、美穂先生も目を細めていらっしゃるでしょう。同窓会誌の編集は大変な作業です。卒業生が「おっ!」と目をとめ「読みたい」と思う紙面作りのご苦労を思います。有り難うございました。

多賀元春／82大商卒 (東京都)

いつも楽しく拝見させていただいております。この冊子が届くと、日常では忘れていますが、自分も桜美林の卒業生であったのだと、改めて思った次第です。併せて、一昨年亡くなられた我師、岩井清治先生の思い出も。〈桜の園日本一計画〉、頑張ってください。

荒井三佳／97大国卒 (熊本県)

いつもありがとうございます。おかげ様でTikTokにて世界ランキング1位で活躍しております(TikTok みかさロン)。

永田由紀／83短家卒 (神奈川県)

中学から短大迄8年間お世話になりました。その後OL生活をへて町田でラウンジ親乙(チカオト)をオープンして30年近くになります。地元なので桜美林の卒業生も多く来店されます。町田で飲む機会がありましたら是非お立ち寄り下さい!!

本村瑠奈／02大国卒 (東京都)

いつもありがとうございます。

同窓会へのメッセージや学園の思い出、皆さまの近況等のお声をお寄せください

「皆さまからのお便り ひろば」へお気軽にメッセージをお送りください。投稿の方法は、同封のハガキに手書きしてご投函いただくか、同窓会ウェブサイトの掲載申し込みフォーム(https://www.obirin.jp/alumni/open_space/message/application.html)からのご投稿いただけます。右記QRコードよりスマートフォンからの投稿も可能です。メッセージをお待ちしております!



ご逝去された方々 謹んでご冥福をお祈りいたします。

卒業生は敬称略

()内は旧姓 []内は逝去年月

森山(清水)美枝子 …… 62 高校卒 [21.09]	佐藤(桐山)洋子 …… 77 短英卒 [21.06]	市川七三子 …… 52 高校卒 [21.08]
田極栄子 …… 72 短家卒	高橋昭彦 …… 77 大経卒	高橋(小谷)広子 …… 53 高校卒
森谷喜明 …… 69 大英卒 [21.10]	高山茂樹 …… 88 大経卒	舟山(桜井)はるみ …… 70 短英卒
小林(池田)万里子 …… 79 大商卒 [21.06]	佐藤直昭 …… 95 大商卒	矢崎邦彦 …… 58 短英卒 [21.01]
小熊(守屋)ノリ子 …… 61 高校卒 [21.01]	水嶋久子 …… 67 短家卒 [21.01]	師岡政行 …… 71 大経卒
小牧(鈴木)稔子 …… 61 高校卒 [21.05]	長谷川(高橋)ミハル …… 51 高校卒 [21.10]	高槻 彰 …… 74 大中卒
原田佳代子 …… 11 大総卒	小柳克巳 …… 62 高校卒	

INFORMATION

これからの行事予定

2022

*印は同窓会主催

2022総会&賀寿祝い礼拝*	6月11日(土)	荊冠堂チャペル
横浜リ・ユニオン*	9月 3日(土)	
中学・高等学校文化祭	9月後半予定	
大学祭(町田キャンパス)	10月28日(金)～10月31日(月)	
大学祭(新宿キャンパス)	11月 4日(金)～11月 7日(月)	
リ・ユニオン&ホームカミングデー	11月12日(土)予定	
モンゴル国立馬頭琴 交響楽団来日演奏会	12月 3日(土)	東京ひなたやま キャンパス

※上記の行事予定はコロナ禍により中止・延期になる可能性がございます。詳細はそれぞれのウェブサイトをご確認ください。

※204号掲載の「これからの行事予定」におきまして、ホームカミングデーの開催日が誤っておりました。謹んでお詫び申し上げます。

会員の皆さまの個人情報の取り扱いについて

同窓会では、皆さまの個人情報につきまして、学園のプライバシーポリシーに基づき厳重な管理をしております。過去に発行された名簿の保管には充分ご注意ください、第三者への譲渡や販売はお控えくださいますようお願い申し上げます。またDMや電話から、その企業へ名簿を提供した業者が特定できた場合、お申し出により名簿記載事項の削除を求めることができます。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

同窓会Facebookのご案内

桜美林学園同窓会のFacebookでは、皆さまに同窓会や学園の最新情報、在校生・卒業生の活躍などをお伝えしております。詳細はFacebookのウェブサイトから「桜美林学園同窓会」で検索いただくか、右記QRコードよりアクセスをお願いいたします。

皆さまのフォロー、お待ちしております！

 @Obirin.alumni.official



事務局より会員の皆さまへ

転居など、個人情報の変更手続きは、同窓会ウェブサイトの専用フォームをご活用ください。ウェブサイトをご覧にならない方は、桜美林学園同窓会事務局までご連絡ください。

お電話でのお問い合わせ／☎042-797-1632 (9:00～16:00)

ファックスでのお問い合わせ／☎042-797-3897

メールでのお問い合わせ／alumni@obirin.ac.jp

ウェブサイト／https://www.obirin.jp/alumni



特別会費納入のお願い

同窓会では会費納入規程第4条に基づき、学園をご卒業後10年、20年、30年の同窓生に各5,000円もしくは初回時(卒業後10年)に永年会費として10,000円の納入をお願いしております。皆さまからお預かりした特別会費は「同窓会だより」の発行や同窓会の諸活動、また学園支援に幅広く活用させていただいております。今後もさらなる同窓会発展のために努力してまいりますので何卒ご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

〈特別会費納入対象卒業年度〉

●1991年度卒業生 ●2001年度卒業生 ●2011年度卒業生

※卒業年度は会員番号上2桁でご確認ください。

※会員番号は宛名ラベルのお名前の下に8桁の数字とアルファベットで記載しています。

〈送金方法〉

銀行振込／三菱UFJ銀行 町田支店 普通 口座番号：4591073

口座名義：特別会費 桜美林学園同窓会 代表者 山本美浩

※振込依頼者の後に会員番号を追記してください。

携帯からのご送金など追記できない場合は不要です。

特別会費をご納付いただいた皆さま 敬称略

小川杏奈／10大LA卒

感謝の誌代 敬称略

春日幸子／63短英卒…………… 10,000円

渡邊久美／90大英卒…………… 3,000円

編集後記

最近若者の間で「エモい」という表現が浸透しています。感情が揺さぶられたとき、心地の良い懐かしさや良質なセンチメンタルに襲われたときに使うようです。私たちは歳を重ねるほど学生時代のこととは、とても「エモい」記憶として蘇るものですが、今の現役学生も、将来我々と同じように心地良い郷愁を感じられるよう、桜美林中学・高校そして幼稚園の先生方は創意工夫を凝らし、明日を生きていくマインドを示してくださっています。これもホームライク・スクールの証ですね。崇貞学園から数えて100周年を迎えた桜美林学園は、過去と現在の文化を融合しながら今日を築いてきました。この5月に発刊される「同窓会設立65周年記念誌」はそんな母校の懐かしい記憶と記録のまさに「エモい！」一冊になっています。是非お手元に、またはウェブサイトにてご覧ください。そして、〈桜の園日本一計画〉へ皆さまからのご寄付が予想を超えるスピードで集まっております。本当にありがとうございます。皆さまからのご意見ご協力にいつも感謝しております。 広報委員長 井伊公友